

平成 29 年度 研究成果報告書  
Research Achievement Report FY2017

講座名・職名 Course Title・Job Title	日本語・日本文化専攻（兼任） 准教授
氏名 Name	小森 万里
専門分野 Academic Field	日本語教育

主たる研究テーマ Principal Research Subject	アカデミック・ジャパニーズのための日本語文法研究
<p>日本語のアカデミック・ライティングにおいて、どのようなテキストを組み立てれば自らの意見を的確に示しつつ読み手を効果的に説得できるのかについて、文法・談話分析の観点から検討した。</p> <p>平成 29 年度は日本語母語話者によって書かれた書評を、構成要素と文章構造の点から分析、分類した。書く目的によってとるべき型が異なり、型の違いによって文章構造も異なるということが、読み手に配慮した作文を書くための指導に応用できることが示唆された。得られた結果について、インドで開かれた国際シンポジウム“Interlinking Linguistics and Literature—A Tool to ‘Read’ Japanese Literary Texts”で口頭発表した。</p> <p>また、日本語母語話者（大学教員）と日本語学習者によって書かれた意見文における「だろう」の使用傾向の違いと、アカデミック・ライティングにおける「だろう」の適切な使用のしかたについて論文を執筆中である。</p> <p>その他、他大学との連携による遠隔講義について、平成 28 年 11 月に『第 11 回国際日本語教育・日本研究シンポジウム』で行ったパネル・セッションの内容について論文（共著）を執筆した（『Innovation and Social Impact on Japanese Language Education and Japanese Studies』に掲載）。</p>	